



地域包括支援センターだより

【問合先】桂川町地域包括支援センター（桂川町総合福祉センター内） ☎65・4401

■ 桂川町社会資源マップを作成しました

桂川町では、協議体「ほほえみ隊けいせん」で、地域の良いところを発見したり、どんな地域で暮らしたいかを話し合ったりしています。協議する中で、知りたい情報をまとめて欲しいという意見がありましたので、たくさんの方に協力いただき、町内で暮らす方の役に立つ情報をまとめました。それが、「令和5年度桂川町社会資源マップ」です。町民の皆さまが、住み慣れた地域で暮らせるようこの冊子をご活用いただければと思います。

社会資源マップは、総合福祉センター「ひまわりの里」、桂川町役場、住民センター、町立図書館等に設置しております。また、桂川町ホームページからもダウンロードできます。

➡ <http://www.town.keisen.fukuoka.jp/kenkou/koureifukushi.php> ※6月中に掲載予定です



▲表紙には「組み木工房でんでんむし」さんの組み木を使用。木の温かみを感じるほっこりとしたイラストが目印です



▲高齢者支援店舗や医療機関の一覧、おすすめの散歩コースなど、町内の情報が盛りだくさんの内容となっています

包括支援センター職員紹介



はじめまして。5月より桂川町包括支援センターで勤務しております看護師の神崎めぐみです。包括支援センターでの仕事は初めてですが、看護師として経験してきたことを活かして、町民の皆さんに寄り添い安心した生活が送れるように一緒に考えていきたいと思います。よろしくお願いします。

フレイル Q & A

Q. ソーシャルフレイルって何ですか？

A. 加齢とともに心身の機能が低下して、健康と要介護の間にあることをフレイルといいます。その中でも、社会との接点がなくなり孤立してしまうことで、生活範囲がせまくなり、活動量が減少することをソーシャルフレイルといいます。心身の活力を維持し、元気で暮らしていくためには、ソーシャルフレイルを防ぐことが大切です。

